

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

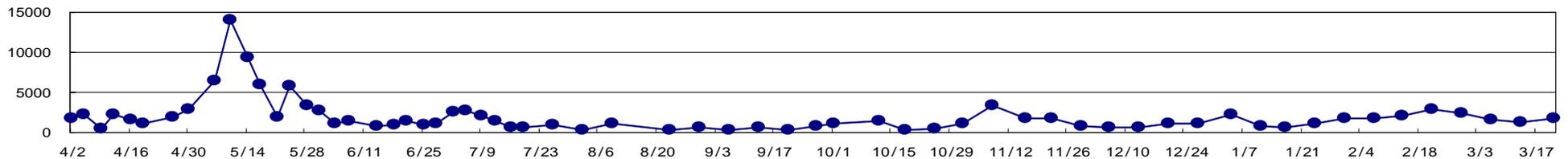
平成12年3月21日 第51報

植物プランクトン

(綱) 種 名] (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	40		
(珪) <i>Melosira varians</i>	5		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	1200		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	48		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	8		
(珪) <i>Synedra sp.</i>	30		
(珪) <i>Navicula sp.</i>	30		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	10		
(渦) <i>Gymnodinium helveticum</i>	20		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	30		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	40		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	220		
(緑) <i>Golenkinia radiata</i>	120		
(緑) <i>Scenedesmus circumfusus</i>	40		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	40	2.2	1.3
(珪) 珪藻綱	1331	72.3	44.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	50	2.7	39.6
(褐) 褐色鞭毛藻綱	260	14.1	10.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	160	8.7	4.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1841	総体積	1.03E+06
種類数	14	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

細胞数/ml



動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
繊毛虫類 <i>Tintinnidium fluviatile</i>	480

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	160

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Cyclotella glomerata
(ヒメマルケイソウ)
珪藻綱

殻面は円形でその直径は4~10 μm と小さい。多数が鎖状に結合して群体を形成している。

動物プランクトン第1優占種



Tintinnidium fluviatile
(フデツツカラムシ)
繊毛虫類

前端に繊毛束があり、これを動かすことにより動き回る。南湖に多く見られる。

コメント:

平成11年度4月からの、本調査植物プランクトン総細胞数の変動は、下表のようになった。4月末から5月にウログレナがあらわれて細胞数は増加した。11月にはアファニゾメノン、2月にはキクロテラ グロメラータがあらわれて大きな細胞数となった。